

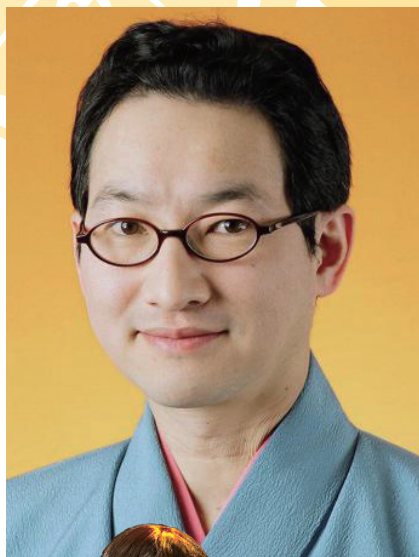
川谷和也シネマコンサート20周年記念公演

ザ・フルーツ

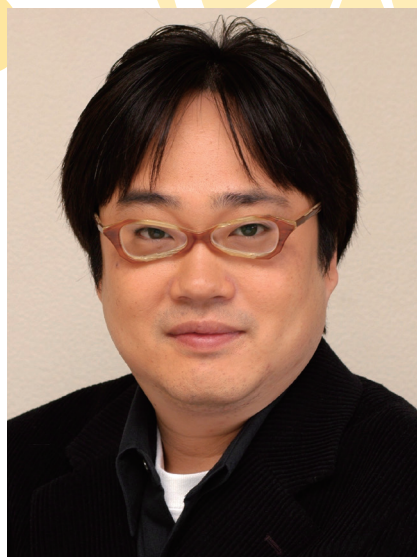
1970年代、歌はグループサウンドから
フォークソングへーああ、笑いと涙の音楽芝居！



春風亭 昇太



六角 精児



2015年 4月19日 日

13:30 開場 14:00 開演

大分市コンパルホール (文化ホール)

大分市府内町 1-5-38 Tel.097-538-3700

中島淳彦 (作・演出・出演)
井之上隆志
富田麻帆
照屋実
津村知与支
モダンスイマーズ
初代かぐや姫
森進一郎
大嶋三平 他
大分公演のみ出演

協賛  **フードキン** 醤油  **ザンエスマンテナンス** 

¥5,000- (税込) 全席指定

プレイガイド/トキハ会館・トキハ別府店・エトウ南海堂・ビートパワー チケットぴあ (Pコード 442-177)

主催/シネマコンサートを成功させる会 共催/「新老人の会」大分支部 協力/大分リース・古訓堂

後援/大分市・大分市教育委員会・大分合同新聞社・読売新聞西部本社・朝日新聞社・毎日新聞社・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OCT大分ケーブルテレコム・エフエム大分・ゆふいんラジオ局 制作/スペースポンド・かわたに事務所

お問合せ/かわたに事務所 Tel.097-576-7687

独創的な演劇舞台「ザ・フルーツ」



中島 淳彦



井之上 隆志



富田 麻帆



照屋 実



津村 知与支
(モダンスイマーズ)

1970年代、歌はグループサウンズからフォークソングの時代へ… スターの輝きに到達できないミュージシャンたちがいた

これは、日本中を熱狂の渦に巻き込み、一大ブームを興したグループサウンズの人気に陰りが見えて、代わりにフォークソングが時代の中心になっていった1970年代の物語。

GS（グループサウンズ）で最も後発の「ザ・フルーツ」は、時代の流れの中で売り出しのタイミングを逃したバンド。夢を持ちながらも、明日の行方に迷うメンバーたち。

ドラマは、メンバーと音楽事務所の社長やマネージャー、熱狂的ファンの様々な想いにスポットを当てながら進行していきます。笑い涙の人情喜劇！劇中、役者たちは、あの日を彷彿させるGS音楽の「ザ・フルーツ」オリジナル曲を生演奏します。芝居とライブが見事に融合した舞台を、ぜひ、お楽しみください。

大分からは初代かぐや姫メンバーがゲスト出演！



森 進一郎

尚、全国では大分だけのスペシャルヴァージョンとして、初代「かぐや姫」のメンバー森進一郎さん、大嶋三平さんらの特別出演を予定しています。この作品の設定が1970年代で、歌がGSからフォークソングに移る過渡期の物語ということに着目しました。フォーク時代幕開けの本物ミュージシャンが大分出身者にいることと、劇のリアリティを高める上でも最高の共演です。また常に中央と地元の表現者たちの共演を続けてきた「シネマコンサート」の意味を持つこととなります。

全国注目の企画で地域の文化振興に貢献 シネマコンサート開催20周年記念第一弾

川谷和也プロデュース「シネマコンサート」は全国に例のない興味深いオリジナル企画を20年間続けてきました。多くの方に応援して頂き心から感謝致しております。

今回は「シネマコンサート」20周年を記念して、笑い涙の音楽芝居「ザ・フルーツ」を東京から迎え、大分で上演することになりました。今まで積み重ねてきた私の企画とは異なりますが、この「演劇」に私が持ち続けていた舞台の共通点を覚えたからです。それは「独創性」です。構成、演出、役者たちの個性が実に素晴らしい！

出演が今輝いている春風亭昇太さん（TV「笑点」）と六角精児さん（TV「相棒」の鑑識官役）らが中心ということもあり、公演が大分で実現できればと制作に踏み切りました。地域文化振興の刺激となれば幸いです。皆様のご来場を心からお待ち致しております。



シネマコンサート・プロデューサー

川谷 和也